令和　　1　　年度　事務事業評価シート

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	伊予地域事務所管理事業	会計名称	一般会計			担当課	財政課
		予算科目	2 款 1 項 8 目	事業番号	260	所属長名	皆川竜男
事業評価の有無	□ 評価対象事業　■ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）					担当責任者名	小西洋三
法令根拠等	庁舎管理規則					実施期間	【開始】 令和／平成 18 年度
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造 効率的で透明性の高い行財政運営						【終了】 令和　年度（予定） ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	市庁舎を計画的かつ適正に維持管理することで、財源の縮減を図る。						
事業の対象	市職員及び利用者	事業の目的	市庁舎における秩序の維持を図るため、庁舎の保全と公務の正常かつ円滑な執行を確保することを目的とする。				
事業の内容（整備内容）	本庁舎、第１・２別館及び駐車場の維持修繕等	評価事業としないこととした理由	経常的予算であり、評価することが適切でないと判断するため。				

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）

項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額
直接事業費		44,632	47,572	△ 1,000	0	0	43,244
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	44,632	47,572	△ 1,000	0	0	43,244
職員の人工（にんく）数		0.20	0.20				0.20
1人工当たりの人件費単価		7,982	7,992				7,992
※ 直接事業費＋人件費		46,228	49,170				44,842
主な実施主体			実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）				

事業活動の実績（活動指標）

項目	単位	前年度実績	1年度予定	9月末の実績	1年度実績
光熱水費	千円	15387	17160	7344	14474
修繕料・工事費	千円	2540	800	779	1318
本庁舎・第１別館使用電力量	kwh	515021	570000	253185	498684

向こう５年間の直接事業費の推移（千円）	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	5年間の合計
	54,000	55,000	55,000	55,000	55,000	274,000

事務事業評価（CHECK）

自己判定（担当責任者）	事業の成果	昨年度比で光熱水費を削減することができた。今後も引き続き無駄を省き、さらなる歳出削減に取り組む必要がある。		
一次判定	事業の方向性	■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する	判断の理由	行政内部事務であるため。

二次判定				
	■	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	□	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	□	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	□	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	□	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	□	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外　部　評　価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	□	さらに重点化する。	
	■	現状のまま継続する。	
	□	見直しの上、継続する。	
	□	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	□	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	